

工 事 記 録

工事名：首都高速一号羽田線勝島一丁目高架橋下
落書き除去（試験施工）

工事箇所：改築のため撤去された橋脚

請負者 (株)エコクリーン
(株)タスカル

工事日 平成26年 4月 1日

工事記録写真

工事名称 首都高速一号羽田線勝島一丁目高架橋下
落書き除去(試験施工)

工事箇所 改築のため撤去された橋脚

発注者名 株式会社 ピーエス三菱
東京ファブリック工業株式会社

施工前 正面

施工箇所を3つに分け、
各

(右)MT-T3+手工具(
たわし)

(中)MT-T3+電動ブラ
シ

(左)MT-T3+電動ブラ
シ+スチーム洗浄

※(左)の側面に限
りMT-GEL+電動
ブラシ+蒸気
を使用した。



施工前 右斜め前



施工前 上面



MT-T3+手工具(たわし)

- ・MT-T3を塗布し、手工具(たわし)でこする。



MT-T3+手工具(たわし)

- ・MT-T3を水で洗い流す。



MT-T3+手工具(たわし)

- ・洗浄後ウエスで拭き取る。



MT-T3+手工具(たわし)

・上面施工完了。



MT-T3+たわし

・側面施工完了



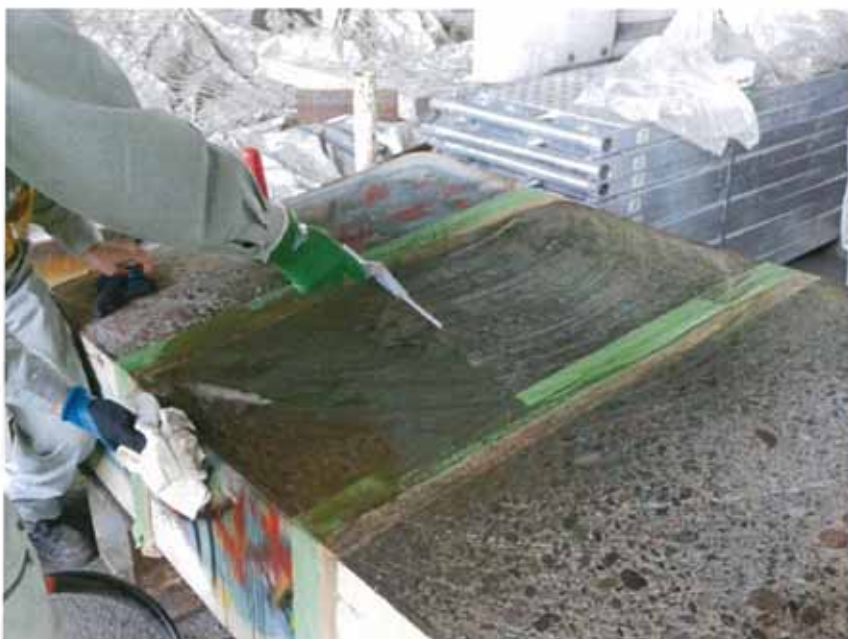
MT-T3+電動ブラシ

- ・ MT-T3を塗布し、電動ブラシでこする。



MT-T3+電動ブラシ

- ・ MT-T3+電動工具でこすった後、スクイージーで拭き取る。



MT-T3+電動ブラシ

- ・ MT-T3を塗布し、電動ブラシでこする。



MT-T3+電動ブラシ

・上面施工完了



MT-T3+電動ブラシ

・側面施工完了。



MT-T3+電動ブラシ+スチ
ーム洗浄

・MT-T3を塗布し、電
動ブラシ+スチーム
洗浄を行う。

※その後、ウエスで拭
き取る。



MT-GEL+電動ブラシ+ス
チーム洗浄

・MT-GELを刷毛で塗布
し、5分程度馴染ませる

。



同上



MT-T3+電動ブラシ+スチ

ーム洗浄

・ MT-GELを馴染ませた

後、電動ブラシとスチ

ームで洗浄する。



MT-T3+電動ブラシ+スチ

ーム洗浄

・ 上面施工完了。



MT-T3+電動ブラシ+スチ

ーム洗浄

・ 側面施工完了。



施工完了 正面



施工完了 右斜め前



施工完了 上面



平成 26 年 4 月 9 日

1、対象箇所

首都高速一号羽田線勝島一丁目高架橋下

2、対象物

改築のため撤去された橋脚（約 2 m×1 m）をワイヤソーで切断した切断面
（コンクリート面及び鉄部に人為的に落書きを施した）

3、期日

4 月 1 日 13:00～16:00（晴れ、約 18℃）

4、立会者

㈱ピーエス三菱様

東京ファブリック工業㈱様

㈱エコクリーン

㈱タスカル

5、使用落書き洗浄剤 多孔質用 MT-T3 及び MT-ジェル

6、試験工程

切断面を三カ所に分けて、施工方法を三種類実施。

右側部分

洗浄剤（MT-T3）塗布後手作業で塗料の除去及び水洗浄を実施。

中央部分

洗浄剤（MT-T3）塗布後電動ブラシで塗料の除去をした後、水洗浄を実施。

左側部分

洗浄剤（MT-T3）塗布後電動ブラシと蒸気を併用して塗料の除去を実施。

鉄部に MT-ジェルを塗布。

7、考察

従来の手工具や洗浄機は、大量の水を必要とし、周辺環境に排水が流れ出てしまう可能性がある。基本的には、材料自体は安全なのだが、首都高速及び排水してはならない現場の場合には、スチーム洗浄等で洗浄し、ウェスで拭き取る等の措置が最善の方法であると言える。

よって今回の洗浄実験（試験施工）で最も適していた方法は、材料（MT）+電動ブラシ+スチーム洗浄であった。